

<研究名称>

当科で経験した劇症肝炎症例の臨床的検討

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 消化器内科 宿田 耕之介

実施担当者 消化器内科 阿部 真美、長谷部 千登美

<研究期間>

倫理委員会承認後～2024年9月まで

<診療・研究の目的>

劇症肝炎は致命率の高い疾患であり、背景肝に対する支持療法だけでなく種々の合併症対策など、他科と連携しながらの集中治療を要する。また内科的治療で救命困難である場合、唯一の救命可能な手段は肝移植である。当科で経験した劇症肝炎7症例について、臨床的検討を行った

<実施内容（方法）>

- 1) 調査対象者：2013年10月～2024年3月の期間、当科で経験した劇症肝炎7症例
- 2) 調査除外者：なし
- 3) 調査方法：上記の対象者について、年齢、病型、MELD score、AFP 頂値について調査した。
- 4) 期間：上記の通り
- 5) 解析方法：年齢、病型、MELD score、AFP 頂値について単純集計を行った。
- 6) 結果の公表：第135回日本消化器病学会北海道支部例会で報告する。

<危険性（副作用）等>

データの解析時は匿名化した状態で調査・集計を行い、個人を特定できない形で公表するため、特に危険性などはないと考えられる

<倫理上問題になると考えられる事項>

本調査は通常の入院加療における臨床データを用いた後ろ向き臨床研究であり、侵襲的な治療などを伴うものではない。個人情報等を特定できないようデータ管理する

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 消化器内科 宿田 耕之介 TEL：0166-22-8111、FAX：0166-24-4648